

消えていく小売商

もうすっかり春の陽気となった三月四日(日)南千住メトロ南口に50余名の人達が集まってコツ通り商店街を北へ向かい、千住大橋を越えて橋戸・河原町・掃部宿・千住1〜5丁目まで歩きました。昔の医療に関わった箇所を見学して往時の医療を話し合い、日常生活に思いをさせ、心地良い有意義な3時間余を過ごしました。

☆六郎が語る 南千住一口話 第69回

今、ふるさと文化館では2月10日〜3月11日まで「杉田玄白と小塚原の仕置場」と題する企画展を開催しています。ぜひ、地元の方々には文化館へ足を運んでこのすばらしい企画展示を見ていただき、自分の住んでいる土地の性格などを理解してより深い愛情をかけて毎日の生活を営んでいただければと思っています。

江戸時代超有名な「小児治生丸」という乳幼児の薬(今でいう宇津救命丸?)を全国的に製造販売していたコツ通りの飯塚薬局さん(現在も薬局を経営、製薬はしていません)を見学し、昔のコツ通りの中心で一番にぎわっていた頃をしのびました。

た頃をしのびました。

コツ通りは、2月に入ってから西口駅前の「立ち退き」が始まり、現在はほとんど転居してしまいました。ゴーストタウンとなつてしまい、朝晩は人通りが途絶え駅前と思えない寂しさです。南北650mの両側と駅前の三角地帯を合わせて127軒の小売商が並んで商売をして来ましたが、この区画整理事業で78軒へと店舗数が減少してしまいました。もう小さな商店は、経営が成り立たないほどの流通の変化です。

区のアンケート商業調査では消費者の8割は小売商の存続を希望しており昔のような街並みにしていきたいと思っているようです。

しかし、現実の日常の買い物はほとんどスーパーへ行ってしまう状態です。値段の安さ・品物の豊かさ・便利さ・売人と口をきくことがない良さ等色々あるようです。小売商は全て真似ができません。通りの明かりが一つまた一つと消えて行つてます。金を使って線香花火のようなイベントを忘れた頃にやっても何の効果もありません。どうしたら良いか真剣に考えています。「継続は力なり」毎日毎日少しずつ努力してます。

仙成こと杉山六郎



朝晩と冷える事もあります、皆

さんおげんきですか?今日お客様と話していたら水神大橋の遊歩道の桜が少しずつ咲き始めたそうです。南千住駅のバス停付近の桜はもう咲いています。もう春はすぐそこにきてくるのですね。春といえば「春眠、暁を覚えず」と春暁詩(しゅんぎょうし)にあるようにぐっすりと眠れる季節なのですが来店されるお客様が一番多いのは「眠れない、夜何回も目がさめる」という方です。眠れない原因は様々: : : 悩み事が尽きない、足や首が痛い、頭痛、体が冷えている等など人の数ほど眠れない理由があります。足が火照つて布団から出してないと眠れないという方もいらつしやいます。実は足をだして寝る事で、もつと体が冷えていくという悪循環な場合もあるんですよ!今回は眠りたくなくなるルームスプレーを作ってみませんか?

【材料】

- 無水エタノール 5cc
- 精製水 25cc
- スプレーボトル 1本

エッセンシャルオイル(E/O)	12滴(2%)
スイートオレンジ	7
マージョラム	3
ローズウッド	2

【作り方】

スプレーボトルに無水エタノール5ccをいれます。各アロマオイルをいれ、よくシェイク(混ぜる)します。混ぜた中に精製水25ccを入れさらにシェイクして出来上がりです。

※注意※

使用する前にはよくシェイクしてください。無水エタノールを使用しているのに肌には使用しないでください。

◇スイートオレンジ 鬱々としている時や興奮して眠れない時などによいです。

◇マージョラム 大部分はフランスで生産されています。強い眠気を促します。

◇ローズウッド 落ち着く香りで神経を安定させてくれます。

3月17日(土曜) 19日(月曜) 26日(月曜) 午後1〜2時ハーブ教室開催します。こちらの眠れるスプレーもつくりまます。会費1500円要予約。ラポンスオカモト店内にて。

電話(3801) 4725